

**狩野正信** 武家出仕唯一の(画僧で無い)俗人絵師。若くして雪舟が認める才を示し、元信の父として、狩野派の祖になった。

かのうまさのぶ

世阿弥配流・1434 = 伊豆國小田原で狩野宗茂の子孫に生まれる。

嘉吉の乱・1441 = 7歳 :

対馬嘉吉約条1443 = 9歳 :

..... 1452 = 18歳 :

小栗宗湛に絵画を学び、

蓮如御文始・1461 = 27歳 :

..... 1463 = 29歳 : \*宗湛が將軍足利義政の御用絵師となった年、相国寺雲頂院の「観音図」「十六羅漢図」制作等で名を知られ、

応仁の乱始・1467 = 33歳 :

..... 1468 = 34歳 : この年、\*明から帰国した雪舟等楊が泉州堺で泊した宿にあった花鳥図に感嘆、宗湛に似ていると直感し、宿の主人から將軍家の臣狩野正信の作と教えられる。

..... 1470 = 36歳 :

..... 1476 = 42歳 : 長男元信が誕生。

応仁の乱終・1477 = 43歳 : 「土佐弟子」として挙げられる。

京都本願寺・1479 = 45歳 :

兼良+一休没 1481 = 47歳 : 師の宗湛が死去後、

狩野正信絵師1483 = 49歳 : \*義政が東山山荘を飾る絵を雪舟に描かせようとした際、固辞した雪舟に推挙され「瀟湘八景図」を描いて、御用絵師となり、

銀閣寺着工・1484 = 50歳 : 「九条道家像」、

太田道灌暗殺1486 = 52歳 : 東山殿東求堂に「十僧図」障子絵のほか、「義熙(義尚)甲冑像」、

..... 1487 = 53歳 : 東求堂に「涅槃図」などを描く。

加賀一向支配1488 = 54歳 : 狩野助と大炊助を前後して称される。

銀閣寺完成・1489 = 55歳 : 「桃源瑞仙像」の紙形を描く。義尚の依頼で「弥勒仏」を、日野富子らの依頼で「義尚出陣影」を描く。

**足利義政没**・1490 = 56歳 : **義政が死去した年、その「法躰像」を描いて、法橋に叙され、**

**大内義興入京**1491 = 57歳 : この年、亀泉集証が正信作の「遊初軒座敷絵」を見る。

..... 1492 = 58歳 : この年、亀泉集証が正信作の「岩栖院座敷絵」を見る。

明応の政変・1493 = 59歳 : 「亀泉像」「李瓊像」を描く。亀泉のもとへ元信を使いに出す。

..... 1496 = 62歳 : 「日野富子像」を描く。

..... 1497 = 63歳 : この前後、\*最高位の法眼に叙され、子の元信に御用絵師を譲ったと思われる。

..... 1506 = 72歳 :

..... 1515 = 81歳 :

遣明船復活・1530 = 96歳 : 没した。

武田恒夫「狩野派絵画史」、 「没年日本史人物事典」、 平凡社百科事典、